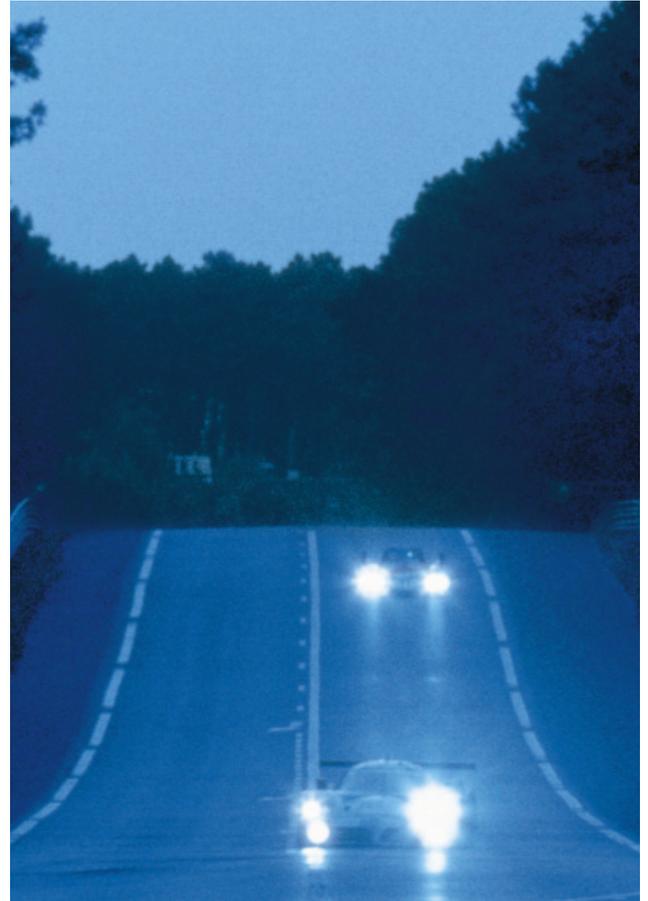


第70期
中間

事業報告書

(平成11年4月1日から平成11年9月30日まで)

*PROFESSIONAL TECHNOLOGY
AUTOMOTIVE LAMPS&MIRRORS*



自動車用ランプとミラーのリーディングカンパニー

ICHIKOH
市光工業株式会社

〒141 8627 東京都品川区東五反田5丁目10番18号
TEL.03 3443 7281 FAX.03 3443 7233

URL <http://www.ichikoh.com/>

ICHIKOH

株主の皆さまへ

株主の皆さまには、ますますご清栄のことと、お喜び申しあげます。平素は、格別のご支援ご厚情を賜り厚くお礼申しあげます。

さて、当社は平成11年9月30日をもちまして第70期営業年度（平成11年4月1日から平成12年3月31日まで）の上半期を終了いたしましたので、この間の営業の概況等をご報告申しあげます。

当上半期におけるわが国経済は政府による金融安定化政策や公共投資の増加などにもかかわらず、民間設備投資は引き続き減少基調にあり、また個人消費に関しましても厳しい雇用・所得環境が続くもとで低迷から脱しきれず、全体的に低調のまま推移いたしました。

自動車業界におきましては、当上半期の自動車生産台数は474万台と前年同期比0.1%の微増となりました。これは、新規格車効果で好調な軽自動車が全体の落ちこみをカバーしたものであります。

今後の見通しにつきましては、軽自動車が依然好調を維持するものの、国内販売の低迷、輸出の伸び悩みなどにより前年実績並みの生産台数を確保できるかどうかは微妙な状況となっております。このような環境のもと、当社は売上高の拡大、新規事業分野の開発促進、全社を挙げての合理化への取り組みなど激変する内外の情勢にスピードある対応で取り組んでまいりましたが、当上半期の売上高は43,050百万円で前年同期比1.2%の減収を余儀なくされました。

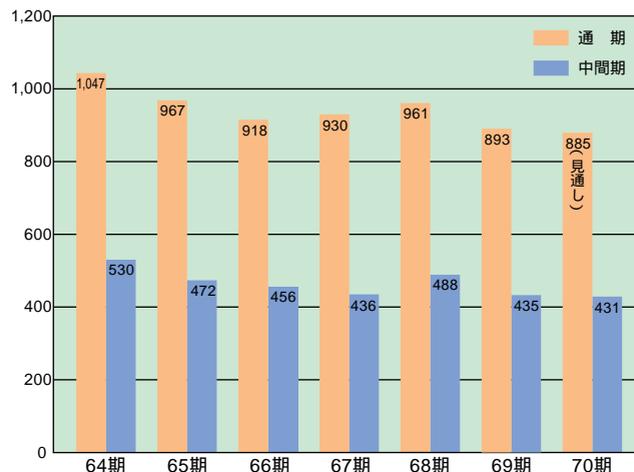
製品別売上高といたしましては、バックミラー、ワイパー・灰皿は前年同期を上回りましたが、ランプは前年同期を下回りました。非自動車部品は418百万円となり、前年同期を上回りました。

収益面につきましては、全社を挙げての合理化などの努力をした結果、経常利益は881百万円で前年同期比91.8%の増益となりました。中間純利益は413百万円（前年同期中間純損失1,438百万円）の計上となりました。

今後の国内経済の先行きは、政府による一連の経済対策、また、アジアを始めとする海外景気の回復のプラス効果など、一部明るい兆しも見受けられますが、個人消費への結びつきについては予断を許さない状況が続いております。

このような情勢のもとで、当社はより一層の技術開発力の強化、低コスト生産体制の再構築、海外拠点事業の充実・拡大等の中・長期的な課題に積極的に取り組むとともに、今まで以上に原価低減を推進し、全社を挙げて経営の効率化を図り、企業体質の改善

売上高の推移（単位：億円）



を進めてまいります。

また、コンピュータ西暦2000年問題につきましては最重要な経営課題の一つと認識し、対策委員会を設置してその対処に向けての活動を推進しております。

なお、通期の業績見通しといたしましては、売上高885億円、経常利益23億円、当期利益は11億円を予想しております。

株主の皆さまがたにおかれましては、今後とも一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申しあげます。

平成11年12月



代表取締役社長 橘 九 守

中間貸借対照表 (平成11年9月30日現在)

(単位: 百万円)

科 目	金 額
(資産の部)	
流動資産	38,885
現金及び預金	516
受取手形	961
売掛金	19,720
有価証券	6,927
製成品	2,219
原材料	813
仕掛品	852
貯蔵品	64
前払金	1,225
短期債権	392
未収入金	5,184
その他の流動資産	138
貸倒引当金	132
固定資産	31,375
有形固定資産	19,907
建物	4,721
構築物	321
機械装置	5,694
車輻運搬具	94
工具器具備品	2,370
土地	4,180
建設仮勘定	2,524
無形固定資産	575
借地権	62
施設利用権	19
ソフトウェア	476
その他の無形固定資産	16
投資等	10,892
投資有価証券	4,503
子会社株式	5,535
長期貸付金	116
その他の投資等	739
貸倒引当金	2
資産合計	70,261

科 目	金 額
(負債の部)	
流動負債	26,903
支払手形	11,725
買掛金	6,217
短期借入金	2,000
1年以内返済予定の長期借入金	1,643
未払金	507
未払法人税等	863
未払費用	2,322
前受金	233
預り金	114
従業員預り金	592
製品保証引当金	684
固定負債	14,062
社債	3,516
長期借入金	3,428
退職給与引当金	7,117
負債合計	40,966
(資本の部)	
資本金	8,929
法定準備金	8,812
資本準備金	7,393
利益準備金	1,418
剰余金	11,553
配当引当積立金	600
固定資産圧縮積立金	662
別途積立金	8,309
中間未処分利益	1,981
[うち中間利益]	[413]
資本合計	29,294
負債及び資本合計	70,261

- (注) 1. 子会社に対する短期金銭債権 5,541百万円
 2. 子会社に対する短期金銭債権 1,066百万円
 3. 子会社に対する長期金銭債権 114百万円
 4. 有形固定資産の減価償却累計額 35,176百万円
 5. 担保に供している資産
 有形固定資産 7,074百万円
 6. 外貨建資産
 売掛金 2,259百万円(21,129千米ドル)
 有価証券 504百万円(4,585千米ドル)
 子会社株式 3,806百万円
 (24,759千米ドル、8,100千マレーシアドル、
 23,226,000千インドネシアルピア)

7. 保証債務 3,205百万円
 (外貨建保証13,713千米ドル、2,552千マレーシアドル含む)
 8. 1株当り中間利益 4円31銭
 9. 自己株式72,405円(346株)は、その他の流動資産に含めて
 おります。
 10. 貸借対照表に計上した固定資産の他、リースにより使用
 している重要な固定資産として、電子計算機及び金型等
 があります。
 11. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間損益計算書 (平成11年4月1日から 平成11年9月30日まで)

(単位: 百万円)

科 目	金 額	
(経常損益の部)		
営業損益の部		
売上高		43,050
売上原価	37,555	
販売費及び一般管理費	5,282	42,838
営業利益		212
営業外損益の部		
営業外収益		
受取利息及び配当金	61	
その他の営業外収益	1,131	1,193
営業外費用		
支払利息	127	
その他の営業外費用	397	525
経常利益		881
(特別損益の部)		
特別利益		210
特別損失		
固定資産処分損	206	
その他の特別損失	22	229
税引前中間利益		861
法人税、住民税及び事業税		448
中間利益		413
前期繰越利益		1,567
中間配当額		0
利益準備金積立額		0
中間未処分利益		1,981

- (注) 1. 子会社に対する売上高 1,200百万円
 2. 子会社よりの仕入高 4,616百万円
 3. 子会社との営業取引以外の取引高 106百万円
 4. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

株式の状況 (平成11年9月30日現在)

株式の総数及び資本金

資 本 金	8,929,538,428円
発行済株式の総数	96,036,851株
授 権 株 数	200,000,000株

株式の異動

名 義 書 換 件 数	173件
名 義 書 換 株 式 数	1,577,264株
期 末 株 主 数	12,008名

大株主

株 主 名	持 株 数	持株比率
日産自動車株式会社	19,851千株	20.67%
トヨタ自動車株式会社	5,869	6.11
株式会社 日本興業銀行	3,493	3.63
株式会社 日本債券信用銀行	2,910	3.03
ダイハツ工業株式会社	2,712	2.82
安田信託銀行株式会社	2,100	2.18
株式会社 三和銀行	2,068	2.15
日本生命保険相互会社	2,029	2.11
株式会社 富士銀行	1,992	2.07
東洋信託銀行株式会社	1,756	1.82
合 計	44,783千株	46.63%

(注) 持株数は、千株未満を切り捨てて表示しております。

従業員の状況 (平成11年9月30日現在)

区 分	従 業 員	平 均 年 齢	平均勤続年数	
間 接 員	男	1,497名	43歳4ヶ月	21年6ヶ月
	女	144	36歳8	16年2
直 接 員	男	1,055	38歳3	17年6
	女	290	35歳0	14年10
合 計	2,986名	40歳5ヶ月	19年2ヶ月	

会社の概要 (平成11年9月30日現在)

商号 市光工業株式会社
 ICHIKOH INDUSTRIES, LTD.
創業 明治36年6月20日
設立 昭和14年12月20日
資本金 89億2,953万円余
株式 株主数 12,008名
 上場 東京証券取引所 市場第1部
全従業員 3,026名
売上高 893億41百万円(平成10年度)
役員

取締役社長 (代表取締役)	持丸守
取締役副社長 (代表取締役)	市川侑男
専務取締役	永井清夫
専務取締役	寺田勝彦
常務取締役	吉沢忠勝
常務取締役	大雲直哉
取締役	平野富義
取締役	青木俊朗
取締役	甲野忠男
取締役	神谷尚幸
取締役	吉川祐太郎
取締役	山本文雄
取締役	津崎栄二
取締役	中野孝雄
取締役	磯部孝征
常任監査役 (常勤監査役)	鹿島芳久
常勤監査役	手塚昭佳
監査役	大沼淳
監査役	松島道一

事業所
本社 東京都品川区東五反田五丁目10番18号
 電話 03(3443)7281 〒141-8627
テクニカルセンター 神奈川県伊勢原市板戸80番地
 電話 0463(96)1488 〒259-1192
ランプ事業部 神奈川県伊勢原市板戸80番地
 伊勢原製造所 電話 0463(96)1451 〒259-1192
ランプ事業部 群馬県邑楽郡大泉町大字吉田字本郷1216番1号
 大泉製造所 電話 0276(63)2271 〒370-0523
ランプ事業部 群馬県藤岡市東平井1467番地
 藤岡製造所 電話 0274(23)2211 〒375-8508
ランプ事業部 岐阜県中津川市茄子川字中垣外1646番地37号
 中津川製造所 電話 0573(68)6615 〒509-9132
ミラー事業部 群馬県藤岡市藤岡1360番地
 ミラー製造所 電話 0274(23)2121 〒375-8507
中部支店 愛知県名古屋市中東区上社三丁目2112番2号
 電話 052(709)2011 〒465-0025
AM札幌センター 北海道札幌市南区南36条西十一丁目2番13号
 電話 011(581)2166 〒005-0036
大泉営業所 群馬県邑楽郡大泉町大字吉田字本郷1216番1号
 電話 0276(63)0760 〒370-0523
大阪営業所 大阪府吹田市広芝町15番39号
 電話 06(6384)6551 〒564-0052
広島営業所 広島県広島市東区若草町3番20号
 電話 082(261)2208 〒732-0053
九州営業所 福岡県北九州市小倉北区米町一丁目3番1号
 電話 093(522)5711 〒802-0003

(注) 監査役のうち、大沼 淳および松島道一の両氏は、「株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律」第18条第1項に定める社外監査役であります。

主要製品一覧



ランプ類

HIDヘッドランプ
プロジェクターヘッドランプ
リアコンビネーションランプ
各種小型自動車ランプ



バックミラー類

電動格納ミラー
各種雨滴除去ミラー
自動防眩ミラー
その他各種高性能ミラー



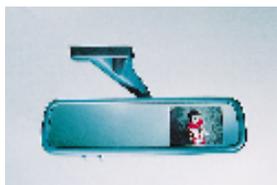
ワイパー類

ワイパーブレード
高速ワイパーアーム
撥水ワイパーシステム



樹脂成形品

各種スイッチ
ラジエターグリル
リアフィニッシャー
各種樹脂用金型



その他

後方確認TV
住宅設備機器
各種AV機器

株式についてのご案内

決算期	毎年3月31日
配当金支払株主確定日	毎年3月31日
	なお、中間配当を実施するときの株主確定日は毎年9月30日
定時株主総会	毎年6月中
配当金・中間配当金	期末配当金は3月31日現在、また中間配当金は9月30日現在の株主にお支払いいたします。
株式の名義書換 名義書換代理人	東京都中央区京橋一丁目7番1号 〒104-8345 中央信託銀行株式会社
同 事務取扱所	東京都杉並区和泉二丁目8番4号 (証券代行事務センター) 〒168-0063 中央信託銀行株式会社 証券代行部
同 取次所	電話 03(3323)7111(大代表) 中央信託銀行株式会社全国各支店 日本証券代行株式会社本支店、出張所
手数料	無料
名義書換 公告掲載新聞	東京都内において発行する 日本経済新聞

(お知らせ)

名義書換代理人中央信託銀行株式会社は、平成12年4月1日をもって、三井信託銀行株式会社と合併し、商号を「中央三井信託銀行株式会社」に変更いたします。